

名前：范立君（はん りっくん）

最終学歴：一橋大学経済学研究科博士課程単位取得満期退学

職名：教授

学位：博士(経済学)

担当科目：経済学入門 C1、アジア経済論、社会経済学、マクロ経済学 A C2、ミクロ経済学 A C2、専門演習、専門基礎演習

所属学会：経済理論学会、社会主義理論学会、社会関係学会

専門分野：中国経済論、金融論、

■研究業績

【著書】（共著、編著、執筆分担を含む）

1. 『現代中国の中小企業金融－中国型リレーションシップ・レンディングの展開の実情と課題』（単著）時潮社, 2013年4月
2. 『ソーシャル・キャピタルと経済』（共著、第9章執筆）大守隆編、ミネルヴァ書店, 2018年10月
3. 『増補版 現代中国の中小企業金融－中国型リレーションシップ・レンディングの展開の実情と課題』（単著）時潮社, 2021年8月
4. 『未来の学び-小学生のための生涯学習講座』（共著）、学術研究出版、大学コンソーシアムやまなし、2022年3月

【論文】[査読付きは*]

1. 「日本のバブル経済－金融の自由化と資本蓄積構造の転換の視点から－」一橋大学修士号(経済学)取得論文, 2005年3月*
2. 「20世紀80年代以来日本企業融資方式的变化」(20世紀80年代における日本企業資金調達方式の変化について)《国外理論動態》(Foreign Theoretical Trends) 2007.4 (总第374期) 中共中央编译局(中国語論文), 2007年4月*
3. 「富の形態としての商品－価値形態と社会関係をめぐって」『一橋研究』第32巻2号, pp.49-68, 2007年7月
4. 「中国型リレーションシップと中小企業金融－中国民間金融の展開とその限界－」『季刊経済理論』第47巻第4号, pp.65-75, 2011年1月*
5. 「中国の中小企業の資金調達難」『一橋研究』第36巻1号, pp.27-48, 2011年4月
——2014年7月にて中国関係論説資料第54号転載採録
6. 「現代中国の中小企業金融－中国型リレーションシップ・レンディングの展開の実情と課題－」一橋大学博士(経済学)取得論文, 2011年4月*
7. 「中国の中小企業金融とリレーションシップ・バンキング形成の失敗」『政経研究』No.96,

pp.84-95, 2011年6月*

8. 「中小企業金融における中国の商業銀行の政策対応とその限界」、『都留文科大学研究紀要』第77集, pp.31-48, 2013年3月*
——2014年9月にて中国関係論説資料(書籍版及びCD-ROM版)第54号転載採録
9. 「激化する海洋主権争いと、低下する海洋主権の経済的意味」『産研通信』 NO.92, 桜美林大学産業研究所, 2015年3月(共著)
10. 「中国のシャドーバンキング業務の膨張と金融改革」『政経研究』N.106, 政治経済研究所, 2016年6月*
11. 「中国の急成長を支えた人脈資本主義【補論付き】」『大月短大論集』第49号, 大月短期大学, 2018年3月
12. 「日本のバブル経済に関する再考察—資本蓄積構造の転換と金融の自由化の視点から—」『大月短大論集』第51号, 大月短期大学, 2020年3月
13. 「改革開放後中国の不動産市場の動向と不動産政策」『大月短大論集』第52号, 大月短期大学, 2021年3月
14. 「法定デジタル人民元とその可能性について」『大月短大論集』第55号、大月短期大学, 2024年3月
15. 「デジタル人民元とドル覇権打破の可能性について」『大月短大論集』第56号、大月短期大学, 2025年3月

【その他】(報告書、書評、翻訳、エッセイなど)

1. Marcello Musto 「《共産党宣言》在意大利和日本的传播与影响」《当代世界与社会主义》(CONTEMPORARY WORLD & SOCIALISM)、2007.2(总第66期) 中华人民共和国新闻出版总署(翻訳), 2007年2月
2. 「《大纲》研究的重要文献—默斯托主编的《马克思的〈大纲〉》述评」《馬克思主義与現実》, 中共中央编译局(中国語書評), 2011年11月
3. 前畑雪彦 「管理通貨制度下的货币资本积累和现实资本积累 - 基于黑田日銀的金融政策和现实资本积累」『高校马克思主义理论研究』2016年第1期, 第2卷, 清華大学马克思主义学院(翻訳), 2016年6月
4. 「中国のシャドーバンキングの膨張と金融改革、および質疑応答」『信用理論研究』第35号, 信用理論研究会(報告書), 2017年5月
5. 「社会关系资本和现代中国的经济增长」『第六届中日社会主义论坛论文集』中国扬州大学, (中国語報告書) 2018年12月
6. 「关于日本泡沫经济的再考察—基于资本积累结构的转换以及金融自由化视角—」『中日韩马克思主义研讨会论文集』(中国語報告書) 中国大连海事大学 2019年11月
7. 「現代中国の中小企業金融と金融改革」『社会主義理論学会会報』第84号、2022年7月

- 8.「デジタル人民元とドル覇権打破の可能性について」『社会主義理論学会会報』 第 89 号、
2025 年 2 月

【学会報告・研究発表】

1. 「日本のバブル経済—金融の自由化と資本蓄積構造の転換の視点から—」 経済理論研究会、
立教大学、2005 年 12 月
2. 『共産党宣言』の普及と影響の歴史についての国際シンポジウム—翻訳史から見る文化の受
容と変容の研究—(中国語・日本語通訳)、立教大学にて、2006 年 12 月
3. 「中国の民間金融と中小企業の共存」 経済理論研究会、立教大学、2010 年 1 月
4. 「中国の公的金融と中小企業」 経済理論研究会、立教大学、2010 年 4 月
5. 「中小企業金融における中国の商業銀行の政策対応分権型の「三包一掛」の貸出制度を中心
に—」 経済理論学会、立教大学、2011 年 9 月
6. 「中国のシャドーバンキングの膨張と金融改革」 独占研究会第 502 回、明治大学、2015 年
10 月
7. 「中国のシャドーバンキングの膨張と金融改革」 信用理論研究会、立教大学、2016 年 5
月
8. 「中国の急成長を支えた人脈資本主義」 法政大学大原社会問題研究所 2016 年 9 月
9. 「ソーシャル・キャピタルと中国経済」、マルクス生誕 200 周年記念の日中国際フォーラ
ム、中国揚州大学、2018 年 12 月
10. 「ソーシャル・キャピタルと中国経済」、日中政治経済国際シンポジウム、中国北京理工
大学、2019 年 5 月
——日本語・中国語通訳及び発表資料の翻訳、中国北京理工大学、2019 年 5 月
11. 「日本のバブル経済に関する再考察—資本蓄積構造の転換と金融の自由化の視点から」、
中日韓マルクス主義シンポジウム、大連海事大学、2019 年 11 月
12. 「現代中国の中小企業金融と金融改革」、社会主義理論学会第 90 回定例研究会 (Zoom
によるオンライン研究会)、2022 年 2 月
13. 「法定デジタル人民元とその可能性について」、2023 年日中社会主義フォーラム、慶
應義塾大学、2023 年 8 月
14. 「デジタル人民元とドル覇権打破の可能性」、社会主義理論学会第 98 回研究会 (Zoom
によるオンライン研究会)、2024 年 10 月

■社会活動

1. 「外資導入と中国の地域格差」 国際留学生友好交流フォーラム、中国大使館主催、在日中
国大使館(講演)、2006 年 2 月
2. 「中国のシャドーバンキング—委託融資と理財商品を中心に」 三重短期大学地域連携講座

—これからの日中関係を考える点から、三重短期大学主催、津市(講演)、2013年9月

3. 会員査読者、経済理論学会 (2018年10月)
4. 中国山東大学経営学院 夏休み集中講義 招聘講師 (2019年7月)
5. 会員査読者、アジア政経学会 (2019年9月)
6. 「お金はどのように生まれたのか？」大学コンソーシアムやまなし主催、「未来の学び」
山梨県の小学生向け講義、山梨大学にて、2021年10月17日